

関東 OB・OG 会 旅行・ハイキング部会

2019年マレーシア旅行5日間

2月22日（金）～2月26日（火）が行われました。

- 参加者16名

大塚滋雄、河井敬三、金久保篤司、亀谷治正、中川雅博、松本孝亮、高橋渡、高橋芳子、
滝澤徹、中釜公憲、中村信之、中村正子、飛弾野真由美、坪塚（相沢）充枝
水野康則、宮崎達雄 （敬称略、順不同）

- 利用飛行機

マレーシア航空 成田⇄クアラルンプール直行便
マレーシア国内移動 チャーターガイド付きバス

- 宿泊ホテル

DORSETT REGENCY KUALALUMPUR（ドーセットクアラルンプールホテル）ブ
キッ・ビンタン地区



クアラルンプール ナショナルモニュメントの丘にて

2月22日（金）

成田空港に集合した OB・OG 16名はマ
レーシア航空10：10発にて出発
クアラルンプール空港へ17：05に
到着

現地ガイドのお出迎えでマレーシアの
首都、クアラルンプールへバスにて移動
ジャングルや赤土のゴム園の中を近代
的な高速道路でスズの採掘で栄えた街。
街は建設ラッシュでクレーンが林立。
アジアの熱気を十分に感じた初日でした。



クアラルンプール 市街地のビル風景 ペトロナスツインタワーは一棟を日本ゼネコンの間(ハザマ)施工



2月23日(土)

クアラルンプール市内視察。

午前王宮を見学。

マレーシアは人口約3000万人、行政は13州に区分され、その代表で選ばれた王様の宮殿。

国民はマレー系が65%、中華系が24%、インド系が8%と人種が多様な国家である。

天然資源としてゴム、すず、石油、LPガス等が豊富にある。

マレーシアは13州に区分され、代表で選ばれた王様がいらっしゃる



国立回教街寺院

国立回教徒寺院

国境はイスラム教で街々にモスクがあり、お祈りが欠かされない。敬虔な信徒である。女性はやと両手以外を露出させない服装をしている。大和なでしこ？も寺院ではマレーシアンイスラムスタイルに変身。



バトゥ洞窟

ヒンドゥー教の聖地バトゥ洞窟へ

石灰岩の自然が作った洞窟へまつられた神々にも敬意を表してお参り。

無事山頂への階段を登り切りました。



ライトアップされた KL・タワー

夜は KL タワー展望組はショッピングセンターで夕食をとったのち、展望台から夜景を堪能。

その後チャイナタウンでナイトマーケットで屋台街を散策。

街歩き組は自由行動をとりました。

途中、滝のようなスコールを経験。日中 35℃を超すとスコールが発生しやすい。

一雨30分くらいですぐに涼しく快適な環境となり、植物も潤い成長をしていく熱帯雨林の特性を実感した。

女子会もぐもぐ。



日本食コーナーで食べる白ご飯



オランダ広場にて

セントポール教会にて



2月24日（日）

午前、専用バスにて世界遺産の都市マラッカへ移動。

高速道路を南下して約2時間半のバス旅。

午後、ポルトガル、オランダ、イギリスとマラッカ海峡の拠点は植民地化されてきた歴史、国際都市の趣が残されている。

ジョンカーストリート、オランダ広場、セントポール教会を見学

会員の提案で、マラッカタワー展望台にて素晴らしい海峡を遠望。



プトラジャヤシティ新都市建設中

帰路、クアラルンプール郊外の新政治行政都市、プトラ・ジャヤシティを見学。

大規模開発された人造湖と周囲には首相官邸や官庁オフィス街、公務員住宅、モスク等が都市計画に基づき配置されている。

2月25日（月）



ゴルフ愛好家有志は3組11名にてマレーシアでもゴルフ。ジャンボ尾崎監修のテンプラー・パークゴルフクラブにてプレー。

南国の緑あふれるコースで楽しいラウンドプレーとなりました。

特に最終18番のパー4では

なんとなんと松本さんと高橋さんが180ヤードの池越えをキャリーオーバーで若年者を圧倒。

普段の実力を示されました。

街中ショッピング、マッサージなど自由時間も楽しみました。

夕食は有名な客家飯店で全員そろって会食。

ガイドもなく各自手振り身振り片言の英語でのオーダーは異国にいる実感があり、おいしくほろ酔いになりました。

マレーシアはビール代はどの店でも安くありませんでした。

2月26日（火）

活気あふれる東南アジアの国マレーシア、クアラルンプールは成長中。

いつかまた訪れるときこの国はどのくらい変化しているのかを見たいと願いつつ、一同日本へ向かいました。

クアラルンプール空港10：10発、成田空港へは18：00に到着。

一同怪我、病気、事件などなく今回のマレーシアの旅は思い出を残し、無事終了いたしました。